

海洋研究開発機構 研究成果・活動報告会 2018



JAMSTEC 青森報告会 @八戸

入場無料

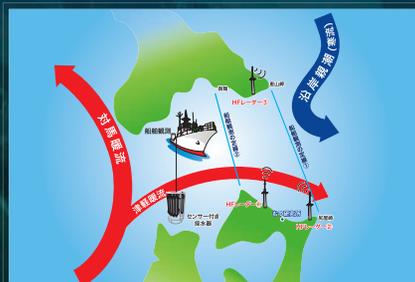
2018年11月11日(日) 13:15~16:35 (開場 12:45)

八戸まちなか広場 マチニワ 1F ホール

八戸市三日町 21-1 (八戸ポータルミュージアムはっち向かい)

プログラム

- JAMSTEC の最近および今後の活動について
- 食卓の彩が変化?
— JAMSTEC の環境変動研究と帰山北大名誉教授のサケの回帰等に関する研究から—
- 西部北太平洋亜寒帯域と津軽海峡の海洋環境変化 ～海が変わって、水産資源にも影響!??～
- マイワシの過去、現在、未来 一気候変動と魚の関係—
- 海洋短波レーダーで津軽海峡の流れを追う
- 八戸マリエント「ちきゅう」たんけんクラブの今年の活動報告



主催(共催) : 国立研究開発法人海洋研究開発機構
八戸市教育委員会
後援(予定) : 青森県、八戸工業大学
地方独立行政法人青森県産業技術センター
一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構
八戸市水産科学館マリエント

問合せ先

海洋研究開発機構 むつ研究所 管理課 TEL : 0175-25-3811
詳しくは、ホームページをご覧ください。 <http://www.jamstec.go.jp/mutsu/j/>





海洋研究開発機構 研究成果・活動報告会 2018 JAMSTEC 青森報告会@八戸

八戸市では初めて開催いたします。可能な限り、市民の皆様が分かり易い内容でお話しするように講演者一同、努力いたしましたので、是非、お立ち寄りください。

プログラム

- 13:15 開会・開会挨拶
-
- 13:25 **JAMSTEC の最近および今後の活動について**
理事 篠崎 資志
-
- 13:40 **食卓の彩が変化?**
-JAMSTEC の環境変動研究と帰山北大名誉教授のサケの回帰等に関する研究から-
むつ研究所 研究グループリーダー 渡邊 修一
-
- 14:15 **西部北太平洋亜寒帯域と津軽海峡の海洋環境変化**
～海が変わって、水産資源にも影響!?～
むつ研究所 技術研究員 脇田 昌英
-
- 14:50 **マイワシの過去、現在、未来 -気候変動と魚の関係-**
東日本海洋生態系変動解析プロジェクトチーム 特任研究員 西川 悠
-
- 15:25 **海洋短波レーダーで津軽海峡の流れを追う**
むつ研究所 研究推進グループリーダー 佐々木 建一
-
- 16:00 **八戸マリエント「ちきゅう」たんけんクラブの今年の活動報告**
八戸市水産科学館マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ
-
- 16:25 閉会挨拶・閉会

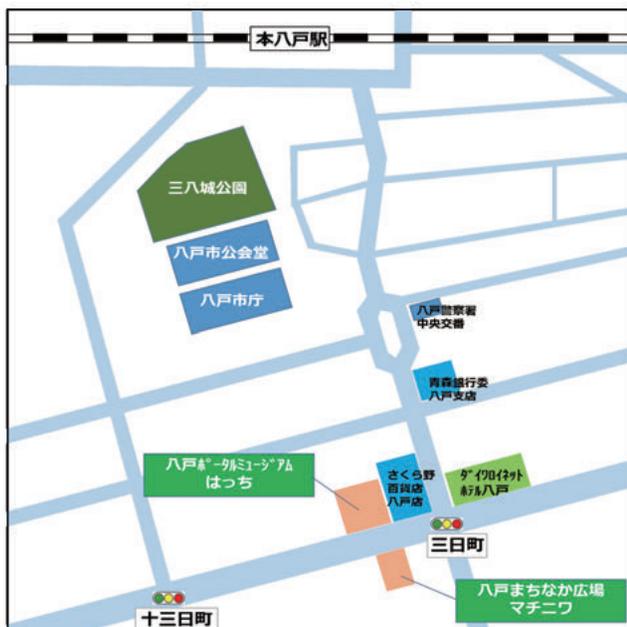
開催場所

八戸まちなか広場マチニワ 1階ホール

アクセス

JR本八戸駅より徒歩 10分

<http://hacchi.jp/machiniwa/about.html>



「国立研究開発法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC)」は、海洋・地球・生命をキーワードとして世界最先端の研究と技術開発を推進する組織です。

海洋研究開発機構では、研究拠点のひとつとして、青森県むつ市に「むつ研究所」を設置、世界最大級の調査船である海洋地球研究船「みらい」の母港として、トライトンブイやアルゴフロート等の観測機器の保守点検、海水化学分析機器の整備を行うとともに、地球規模の気候変動の影響を受ける海域の1つである津軽海峡を対象海域として海洋短波レーダによる表面流速観測及び水温などのデータ公開システムを整備し、津軽暖流の流量と物質輸送量及びそれらの変動を把握し、漁業活動や防災対策として有益な情報を発信しています。

問合せ先：海洋研究開発機構 むつ研究所
管理課 TEL：0175-25-3811